

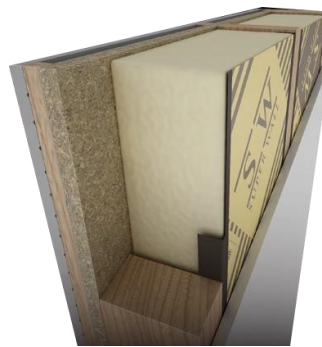
報道関係各位

2019年12月13日

**業界最高レベルの住宅性能を実現
スーパーウォールパネル フルモデルチェンジ
～断熱・耐震性能の向上により、さらに快適な住生活の設計・提案が可能に～**

株式会社 LIXIL は、高気密・高断熱・高耐震構造の「スーパーウォール (SW) 工法」において、低炭素社会の実現に向けて、さらなる住宅の高性能化を目指し、業界最高レベル※の断熱・耐震性能を実現する SW パネルへのフルモデルチェンジを行います。新 SW パネルは、2019年12月の北海道エリアでの発売を皮切りに、全国で販売開始していきます。

※当社調べ



低炭素社会の実現に向けて、国の省エネ政策では、「2030年までに新築住宅の平均でZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」の実現を目標に掲げるなど、日本の住宅のさらなる省エネ性能向上が求められています。

LIXIL では、業界に先駆け、1995年に高気密・高断熱・高耐震構造の「SW工法」を開発し、高性能住宅の普及促進に取り組んできました。SWは、エンドユーザーさまの暮らしに焦点を当て、“省エネルギー性能”はもちろん、健康・快適・安心・安全に暮らせる“室内環境の質の向上”を目指しています。

この度フルモデルチェンジする新 SW パネルは、断熱性能と耐震性能をさらに向上させることにより、業界最高レベルの住宅性能を実現します。硬質ウレタンフォームをモデルチェンジすることで、業界最高レベルの断熱性能 $0.019\text{W/m}\cdot\text{K}$ を実現し、今まで以上に健康・快適に暮らせる室内温熱環境を可能にします。さらに、これまでの構造用パネル (OSB) に代わり構造用パーティクルボードを採用することで、告示仕様における高倍率となる壁倍率 4.3 を適用できます。これらのモデルチェンジにより、住宅の性能を落とさずに、開口部の大きい住宅デザインなど、より自由度の高い住宅を設計・提案することができます。

LIXIL は今後も、SW 工法の普及促進を図ることで、日本の住宅の高性能化を促進し、豊かで快適な住生活の未来に貢献していきます。

<参考資料>

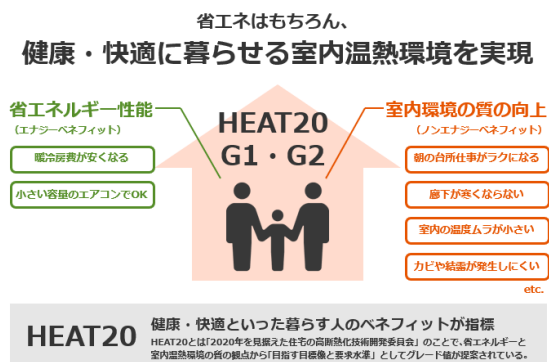
■新SWパネルについて

新 SW パネルは、断熱性能と耐震性能をさらに向上させることにより、住宅の性能を落とさずに設計自由度を向上できます。



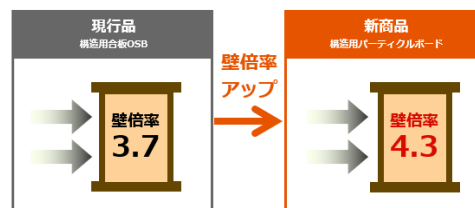
<断熱性能の向上>

硬質ウレタンフォームをモデルチェンジすることで、業界最高レベルの断熱性能 $0.019W/m \cdot K$ を実現し、今まで以上に健康・快適に暮らせる室内温熱環境を可能にします。



<耐震性能の向上>

これまでの構造用パネル (OSB) に代わり構造用パーティクルボードを採用することで、告示仕様における高倍率である壁倍率 4.3 を実現します。



■SW工法について

SW 工法は高性能住宅の普及を促進すべく、商品だけではなく技術ノウハウを LIXIL と全国の加盟店さまとで共有する加盟店制度で販売を行っています。詳細は、下記をご覧ください。

https://www.lixil.co.jp/lineup/construction_method/sw/

■発売日・発売地域

<硬質ウレタンフォーム>

北海道エリア：2019年12月、東北エリア：2020年1月、東日本エリア：2020年5月、西日本エリア：2020年6月

<構造用面材>

2020年3月頃より順次切替予定